

## 3学期スタート

1年のまとめとなる3学期が1月8日にスタートしました。全員が元気に登校して来たことが一番安心しました。インフルエンザやコロナ感染症が、流行しているの、少し心配をしていました。また、今年は大きな災害や事故もなく新年が迎えられたことにもホッとしました。

始業式や登校時の会話で、楽しい正月を迎えられ、お年玉をもらったことや遊びに行ったことをニコニコして話してくれました。中には、病気でどこにも行けなかった子どももいたようですが、元気になって登校できて良かったです。3学期の目標を始業式で代表が発表してくれましたが、1年のまとめを意識して、毎日の勉強や行事に頑張りたいという内容が多くありました。

学校生活の中で3学期が一番早く感じます。「二月にげる、3月さる」と言われますが、まさにそう感じる学期です。しかし、卒業式・修了式といったたいへん重要な行事があります。それぞれの学年や個人が、ステップアップするためにとっても大切な式です。この3ヶ月の取り組みや頑張りが、終業式・修了式のときに、「私はこの1年間よく頑張った」と思わせてくれます。そのために、私たち教職員も頑張っていきたいと思います。また、子どもたちの生活を支える家庭の役割も大きくなります。規則正しい生活を送れることが重要です。いつもお願いをしますが、学校・家庭・地域の連携が子どもたちの成長には欠かせません。新年にあたりあらためてご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

令和6年度

1月16日

第9号

校長 小幡英二

野矢小学校  
ホームページ

## 地域との連携

野矢校区活性化協議会を中心に地域との連携を進めてきました。前にも書きましたが、田植えや稲刈り、収穫祭などを実施して頂き、子どもたちも貴重な体験をすることができ感謝しています。しかし、地域との連携は大きな意味で言うとまだまだあります。朝ポケットの会による読み聞かせ、ゲストティーチャーによる俳句や書写の授業、土づくりの授業や毎週水曜日の朝の見守り活動、ブルーベリー摘み体験、公共施設や商業施設の社会見学、これから行う出光地熱発電所の見学と発電の授業、郷土料理などです。もっと細かく数えていくとたくさんあります。野矢小学校の教育は様々な方々に支えられて教育活動を行っています。

早速、1月10日には佐藤テイ子先生に来ていただき、書写の指導をして頂きました。また、朝の見守り、読み聞かせなども寒い中始まっています。今後ともよろしく願いいたします。

※昨年3月まで勤務して頂いていた江藤浩徳先生に、2ヶ月勤務して頂くようになりました。